

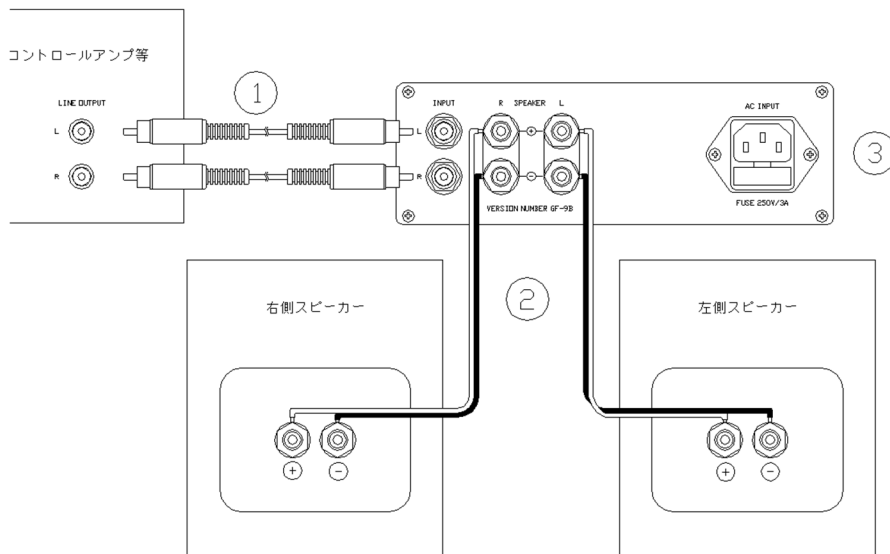
安全にお使いいただくために

警告

- 1-本機は日本国内専用です。AC100Vでお使いください。
(交流100V、50Hz・60Hzの電源でご使用ください。指定以外の電源を使用すると、
火災・感電の原因になることがあります)
- 2-付属電源コードをお使いください。
(本機の電源コードにより、表示装置に電源を供給します。必ず付属電源コードを使い
電源コードの上に物を載せたり、傷を付けないようにしてください)
- 3-内部に水や異物を入れないで下さい。
(火災や感電の原因となる場合があります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに本
機の電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから外し、当社にご相談ください)
- 4-故障や異常が発生した時は使用しないでください。
(本機から煙や異音が出る、異臭がするなどの異常な状態で使用続けると、火災や
感電の原因になる場合があります。故障や異常が発生したら直ちに電源を切り、電源
プラグをコンセントから抜いて、当社にご相談ください)
- 5-雷が鳴り出したら、電源プラグや接続ケーブル類、本機には触れないでください。
(感電の原因となる場合があります)
- 6-温度や湿度の高い場所、誇りや油煙の多い所では使用しないでください
(直射日光の当たる場所や熱器具の近く、加湿器の近く、ほこりや油煙の多い場所な
どには設置しないでください。火災や感電、故障の原因になることがあります。本機
をご使用の際は、本機の使用温度範囲をお守りください)
- 7-電源コードが傷んだら使用しないでください。
(火災や感電の原因となりますので、電源コードが傷んだり電源プラグが発熱したらすぐ
に電源を切り、プラグが冷えたことを確認してからコンセントから抜いてください。傷んだ
電源プラグコードは当社に交換をご依頼ください)
- 8-コンセントや配線器具の定格を超える使い方はおやめください。
(タコ足配線などで定格を超えると、発熱により火災の原因になります)
- 9-水のかかるおそれのある場所では使用しないでください。
(風呂場、シャワー室などの水のかかるおそれのある場所には設置しないでください。
上にある水などの液体が入った容器を置かないでください。水にぬれると、感電したり火
災の原因になります)
- 10-通風孔をふさがしないでください。他の機器や壁、家具、ラック面との間にすき間を開けてください。
(布などを掛けたり、じゅうたんやふとんなどが重い物のうえに置いたりして、通風孔を
ふさがしないでください。放熱をよくするため、他の機器との間は少し話してください。ラッ
クなどに入れる場合は本機とラック面、他の機器や壁との間は少し離してください。加
熱して火災や感電の原因になることがあります。
また、冷却ファンのある機種ではファン付足をふさがないように設置し、万が一ファンが
停止した場合は使用をやめ電源を切って当社に修理をご依頼ください。加熱して火災
や感電の原因になることがあります)
- 11-定期的に電源プラグのチェックをしてください。
(電源コンセントにプラグを長期間差し込んだままにしておく、その間にほこりやごみが
たまります。さらに空気中の水分などを吸湿すると、電機が流れやすくなるため[ト
ラッキング現象]プラグやコンセントが炭化し、時には発火の原因になることがありま
す。事故を防ぐため定期的に電源プラグがしっかり刺さっているか、ほこりが付いてい
ないかなどを点検してください)

注意

- 1-安定した場所に設置してください。
(ぐらついた台の上や頼りたところなどにおくと、落下により加害の原因になること
があります)
- 2-定期的に清掃してください。
(長期的の使用において内部にほこりがたまる、火災や感電の原因となること
がありますので定期的に清掃することをお勧めします。内部の清掃は当社にご相
談ください。また、通風孔や冷却ファン付近にほこりなどが付着すると、発火して
火災や感電の原因となる場合がありますので定期的に清掃をしてください)
- 3-電源プラグの抜き差しはプラグの部分を持って行ってください。
(電源プラグを抜くときはコードを引っ張らずに、プラグの部分を持って抜き差しし
てください。コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります)
- 4-濡れた手で電源プラグにさわらないでください。
(感電の原因となる場合があります)
- 5-移動させるときや、長時間使わないときは電源プラグを抜いてください。
(電源を差込んだまま移動させると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因
となる場合があります。長時間使用しないときは安全のため、電源プラグをコン
セントから抜いてください。差し込んだままにしていると火災の原因となること
があります。)
- 6-お手入れのときは電源プラグを抜いてください。
(電源プラグを差込んだままお手入れすると、感電の原因になることがありま
す)
- 7-接続ケーブル類を引っ張ったり、引っ掛けたりしないでください。
(接続された機器がたおれたり落ちたりして、けがの原因になることがあります)
- 8-分解、改造などをしてしないでください。
(感電の原因となる場合があります。
内部の点検や清掃、修理・調整は当社にご依頼ください。)



・接続方法

- ① コントロールアンプ等のライン出力とAT-KAP1002のインプットを左右を正しくRCAケーブルで接続する。
- ② スピーカーとAT-KAP1002のスピーカー端子を極性を正しく接続する。
- ③ 電源スイッチをオフ音量ボリュームを最小まで絞った状態になっていることを確認したうえで、付属品のACケーブルを接続します。

AT-KAP1002仕様

●概要

本機は、D級動作（PWM）のパワーアンプで、非常に高効率で100W×2の出力を可能としたパワーアンプです

●機器仕様

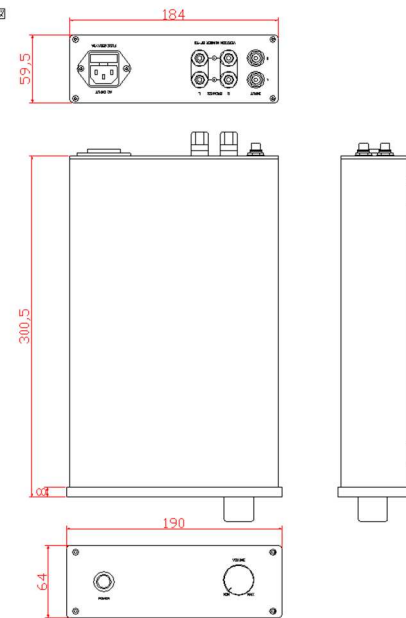
使用電圧	AC100V 50/60Hz
消費電力	約85W
最大出力	100W ×2
動作方式	D級（PWM方式）
入力	RCA ×2ch（アンバランス入力）
出力	ネジ式ターミナル 右：黒 ×2ch
付属品	ACコード 約1.8m（アース線付）
ネット重量	約8kg
寸法	W:190×H:164×D:300.5（奥部高さ含む）
環境条件	使用周囲温度：5～40℃ 使用湿度範囲：20～75% （ただし結露しないこと）

注・図表の数値はあくまで目安となる場合があります

●注意事項

ハイインピーダンススピーカー用変換トランスを直接接続を行わないでください。内部基板の破損の原因となります。必要な場合は、弊社技術部にご相談ください。

●外観図



Attain

DATE	2011.04.20	DRAWN	Y. Fushimi	PROJECT	AT-KAP1002
SCALE	※※	UNIT	mm	PART No.	AT110420F011
CAD				TITLE	仕様書